



## 山火事を防ごう



平成28年全国山火事予防運動の統一標語  
「誓います 森の安全 火の始末」



この時期は空気が乾燥し、枯れ草も多く、また、少しずつ暖かくなり入山者が増加することにより、山火事の発生する危険性が高まります。山火事は、火の粉が飛び散り、同時にあらゆるところへ延焼してしまい、一度発生すると消火が困難で、活動が長時間にわたり、多くの森林を失うこととなります。こうしたことから、山火事を発生させないことが何よりも大切です。

### ＜山火事を防ぐため、以下のことに注意しましょう＞

- ・ 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所でのたき火は、やめましょう。
- ・ 風の強い時や空気の乾燥している時には、たき火や火入れは、やめましょう。
- ・ たばこは、指定された場所で喫煙し、吸殻は必ず消しましょう。また、投げ捨ては絶対にやめましょう。
- ・ 火遊びは、やめましょう。



## 若年運転者の事故防止について

24歳以下のいわゆる「若年運転者」の方は、免許取得後1年未満のうちに交通事故を起こすケースが多いという特徴があります。運転に慣れてくると「多少の速度オーバーは大丈夫」とか、「しっかり止まらなくても車は来ないから大丈夫」という過信が生まれ、その積み重ねの結果が交通事故の発生という形で現れます。自分の技量や車の性能を過信せず、初心を忘れない運転をしましょう。

また、免許取得後1年未満の初心運転者は、初心者マークの表示が義務付けられていますので、車の前後見やすい場所にしっかり取り付けるようにしてください。一般ドライバーの方は初心運転者の方に対する思いやりのある運転をよろしく願います。

